

整理番号	D14-1
------	-------



令和6年4月4日

活動報告書

創和クラブ経理責任者
芝本 和己様

報告者名 吉川 祐典

下記の通り、報告します。

日 時	令和6年2月7日～令和6年2月8日(泊2日)
場 所	東京都
目 的	全国若手市議会議員の会 OB会 研修会参加の為
内 容	<p>研修内容「LGBTに関する自治体でできること」参加 参加費1000円 中野区の例・性的マイノリティ対面・電話相談(弁護士・行政書士が相談員) ユニバーサルデザイン理念に基づく、パートナーシップ制度、多様性を尊重するまちづくり条例の明文化 区営住宅の同性カップル対象。同性婚の議論を深める意見書、全会一致(長岡京に続く2例目)等 【支援がなければ】同性愛者の先の不安が解消されない 差別やへ偏見から解消されない、自殺者、社会からの孤立、自殺者のリスク等々 講師:、石坂わたる中野区議会議員(LGBT当事者)</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

令和6年1月吉日

全国若手市議会議員の会 OB 会
会 員 各 位

全国若手市議会議員の会 OB 会
会 長 岡田 耕一
(愛知県検豊田市議会議員)

全国若手市議会議員の会 OB 会 研修会のご案内

拝啓 厳寒の候 議員各位にはますますご健勝にてご活躍のことと存じます。

さて、近年特に人口減少、少子高齢社会に対応したまちづくり、地域経済の再活性が急務であると叫ばれる中、地方議会議員として先の課題に幅広く対応していくことは避けては通れない大きな使命であります。そこでこの度、全国若手市議会議員の会 OB 会研修会を下記の通り開催させていただき先進的な取り組みの参考事例になれば幸いです。議会活動大変ご多用中のこととは存じますが、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。 敬具

記

■日 程：令和6年2月7日（水）・8日（木）

■場 所：東京都千代田区・中野区

■研修スケジュール

2月7日<<1日目>>

14:30～16:30

場 所：参議院議員会館1階 議員第1会議室

演 題：「令和6年能登半島地震の現状と地方防災について」

講 師：内閣府政策統括官（防災担当）付参事官

（災害緊急事態対処担当）付参事官補佐

三輪真揮 様

消防庁国民保護・防災部防災課災害対策官

太田雅人 様

2月8日<<2日目>>


10:00～11:30

場 所：中野区議会 会議室

演 題：「LGBTに関する自治体でできること」

講 師：石坂わたる 中野区議会議員（当会会員） 様

以上の日程で開催いたしますので宜しくお願い致します。なお、今回の研修会の研修費を1000円と設定させて頂きますのでご了解の程、宜しくお願い致します。

【問い合わせ】全国若手市議会議員の会 OB 会 事務局長 

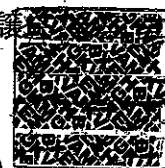
茨城県つくばみらい市富士見ヶ丘 2-11-11-103

携帯  

二 複 協 第 2 号
令 和 6 年 1 月 4 日

第二阪和国道複線化連絡協議会
委員 各位

第二阪和国道複線化連絡協議会
会 長 畑中 謙



第二阪和国道の複線化要望に関する陳情について(依頼)

標記について、下記により実施しますので、万障お繰り合わせの上、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 大阪陳情

- ・月 日 令和6年2月7日(木)
- ・陳情先 近畿地方整備局・大阪府(※大阪府は阪南市と岬町で実施)
- ・集合時間 午後1時15分
- ・集合場所 大阪合同庁舎1号館 1階ロビー

2. 東京陳情

- ・月 日 令和6年2月9日(金)
- ・陳情先 国土交通省
- ・集合時間 午前10時50分
- ・集合場所 国土交通省1階ロビー

※ なお、集合時間につきましては面談時間の調整等により若干の変更が生じる場合がございます。その場合、事務局より連絡させていただきますのでご了承下さい。

和歌山環状北道路及び紀淡海峡大橋建設促進和歌山市議会議員連盟

第二阪和国道複線化連絡協議会との近畿地方整備局への要望活動について

1. 日 時 令和6年2月7日(水) 即日
 2. 場 所 近畿地方整備局
 3. 参加者 古川 会長
(当 局) 川上 道路河川部長、野村 道路政策課班長
(事務局) 坂口
- 計 4 名

☆2月7日(水) 11時10分地下出発 (ワゴン車移動)

和歌山市駅発(4番線) 11:30 (サザン24号) → 12:29 南海難波駅着(5番線)

○タクシー移動: 近畿地方整備局大阪合同庁舎1号館へ (約20分)

13:15 阪南市、岬町と合流

◎ 13:30 ~ 14:00 面談予定
国土交通省 近畿地方整備局
道路部長 水野 宏治(みずの こうじ)

終了後 タクシー移動: 南海難波駅へ
(古川会長は翌日研修のため東京へ)

難波駅発(5番線) 14:50 (サザン31号) → 15:49 和歌山市駅着(4番線)

徒歩移動: 和歌山市役所着

事務局: 坂口

和歌山環状北道路及び紀淡海峡大橋建設促進和歌山市議会議員連盟

第二阪和国道複線化連絡協議会との国土交通省等への要望活動について

1. 日 時 令和6年2月8日(木)～9日(金) 1泊2日
2. 場 所 国土交通省、衆議院会館、参議院会館
3. 参加者 古川 会長、奥山 幹事長
(当 局) 川上 道路河川部長、上山 道路政策課班長
(事務局) 坂口

計 5 名

☆2月8日(木) 13時30分 市役所出発

(古川会長は8日午前から東京で研修参加のため別行動)

和歌山駅発(1番線) 13:50 (くろしお20号) → 14:51 新大阪駅着
新大阪駅発(26番線) 15:06 (のぞみ30号) → 17:33 東京駅着

○タクシー移動: ホテル・ルポール麴町へ(約20分)

宿泊先 「ホテル・ルポール麴町(TEL03-3265-5361)」 千代田区平河町2-4-3

18:00 過ぎ 到着予定

☆2月9日(金) 10時30分 ホテルフロント集合・出発

①タクシー移動: 国土交通省へ(10:50 阪南市、岬町と合流)

●国土交通省へ要望活動

国土交通省 道路局内への陳情活動 11:00～
道路局長 丹羽 克彦(にわ かつひこ) 11:30～11:45
国土交通省 4階 要望書提出 11:45～12:00
(大臣、副大臣、政務官、事務次官、技監、審議官)

②タクシー移動: 参議院議員会館へ(約5分)

昼食 参議院議員会館 食堂(予定)

●地元選出国會議員等へ要望活動

参議院議員会館

世耕 弘成 (せこう ひろしげ)	自然体
足立 敏之 (あだち としゆき)	自然体
鶴保 庸介 (つるほ ようすけ)	自然体
山本 香苗 (やまもと かなえ)	自然体

衆議院議員第二会館

石田 真敏 (いしだ まさとし)	自然体
浮島 智子 (うきしま ともこ)	自然体
二階 俊博 (にかい としひろ)	自然体

衆議院議員第一会館

林 佑美 (はやし ゆみ)	自然体
---------------	-----

③タクシー移動： 東京駅へ

東京駅発(19番線) 16:00 (のぞみ177号) → 18:30 新大阪駅着
新大阪駅発(2番線) 18:43 (くろしお25号) → 19:53 和歌山駅着

○タクシー移動： 和歌山市役所へ

事務局：坂口 

わかやま熱中小学校 第二期生募集

投稿日: 2023-09-15
情報更新日: 2023-09-15

概要

開催期間	2023-10-21 13:00 - 2024-03-16 16:30
開催地	和歌山市
参加費	授業料として、1期6か月分の料金 一般: 15,000円 / 学生: 12,000円 / オンライン: 9,000円 学生は、スタッフ登録のお申し 込みを頂き、事務局から承認された方は授業料免除となります。団 体枠: 1名分30,000円/年 1年2期分です。団体内で生徒の入れ替 わりができます。
主催	わかやま熱中小学校
カテゴリー	まちづくり 子ども・子育て 福祉・医療 青少年・教育
URL	https://www.wakayamanecchu.com/

詳細

熱中小学校は、『もういちど7歳の目で世界を・・・』をテーマに全国で活躍する一流の起業家・経営者・大学教授らが先生とな
って授業を展開する“学びたい大人の社会塾”です。

- 多彩な教諭陣による熱中授業を通じて、自分たちの新しい価値を発見していく場
- 地元を愛し、スキルを身に着け、高い志で地域活性化の役割を果たしていく場
- 新しい仲間と出会い、交流し、創発的な新しい世界を造り出し、表現・実践していく場

企業経営者から研究者など250名を超える多彩な講師陣がボランティアで「講演型」から「体験型」まで幅広い個性的な授業
を行うのが特徴です。

和歌山では2023年4月に開校し、全国で19校目となります。
この度、第二期生を募集しています。

新着イベント

第8回 傾聴ボランティア公
開養成研修

第111回「たちどまー」

音楽と傾聴のボランティアグ
ループアップル 30周年記念
講演&コンサート

誰も取り残されない被災者
支援を目指して ～能登
半島地震・過去災害から
見据える法改正～

ASD（自閉スペクトラム症）
の理解とキャリア支援 ～自
分らしく豊かな生活を送る
ために～

カテゴリー

自然・環境

経済・雇用

まちづくり

国際交流

子ども・子育て

福祉・医療

青少年・教育

人権

男女共同参画

文化芸術・スポーツ

防災

NPO運営支援

その他

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	D16-1

項目

- 研究研修費
 調査費
 広報費
 広聴費
 要請・陳情活動費
 会議費
 資料作成費
 資料購入費
 人件費
 事務所費

支出年月日

令和 6 年 4 月 8 日

支出額

85,768 円 (按分率 %))

支出内容

旅費 (R5年10月27日~29日)
高知県四万十市

備考

✳ 旅費請求内訳表添付。

旅 費 請 求 内 訳 表

旅行先 四万十市		用 務 政務活動のため				旅行期間 自 10月27日 至 10月29日		日 数 2泊3日		
月 日	旅行経路	路 程 km	鉄 道 賃			船 航 空 賃	車 賃 実費又は定額	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 料	車 金 急 行 料					
	和歌山市 四万十市	282.3				22,000	20868 (564km ×37 円)			人事課計算 (24-0006)
	四万十市 和歌山市	282.3								
計		564.6	-	-	-			22,000	20,868	

航空機利用区間

公用車等利用区間

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和 年 月 日

創和クラブ 代表者 中村 元彦 様

所 属	等級	運 賃	日 当	そ の 他	旅 費	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
職 位			宿 泊 料	料 金	定 額 表				
議 員	市長級	42,868			C2+(F1*3)	85,768	古川 祐典		
					42,900				
計		42,868 円	-	-	42,900 円	85,768 円	1	人	

整理番号

D16-1

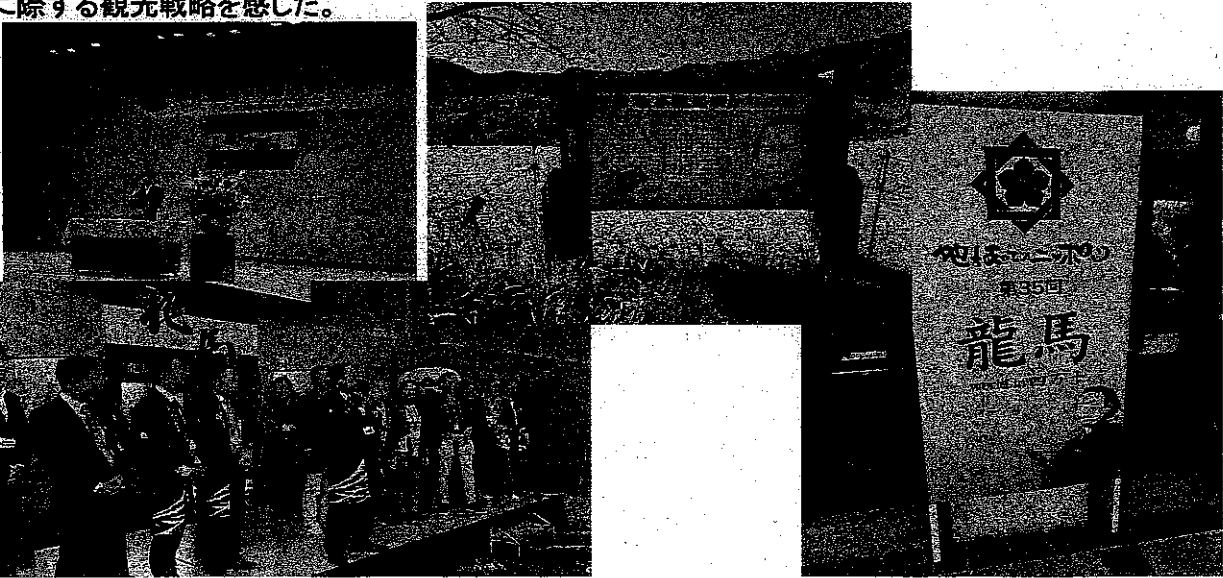
令和6年4月8日

活動報告書

創和クラブ経理責任者
芝本 和己様

報告者名 古川祐典

下記の通り、報告します。

日 時	令和5年10月27日～令和5年10月29日（2泊3日）
場 所	四万十市役所観光商工課
目 的	R6年本市開催予定されている第36回龍馬Worldについて行政としての関わり、取り組み状況を学ぶ
内 容	<p>「四万十市川流域における観光の取り組みについて」と題して、第35回龍馬World in 四万十について観光における行政としての関わり、先進的な取り組み状況を学ぶ。</p> <p>資源を活かした観光力の強化を目指す四万十市では、この度のイベントを通し、高知県ということで龍馬に関わる全国大会に大きく期待をしている。四万十市の河川敷にも龍馬ゆかりの観光資源を設け（エクスカッション体験）、観光協会が中心になり、市議会議員、県議会議員の有志もお手伝いに関わっている。観光商工課としてこれまで20回の準備会議に加わり、受付、誘導、市の観光資源等を積極的に発信イベントの為に予算350万円を負担するなど、官民が一体となったおもてなしに取り組む。特に印象的なのは、年間観光入り数目標を設定、自然を生かした観光体験型メニューを設定、観光力のアップ、修学旅行生等、継続した人の訪れを具体的に設定等。また、行政だけでなくこの度のイベントは観光協会が中心になり、青年会議所など夜の街にも人が訪れるよう設定されており、一つのイベントに際する観光戦略を感じた。</p>
	

令和5年7月吉日

龍馬会各位

龍馬 World in 四万十実行委員会
委員長 小松 昭二
一般社団法人 四万十市観光協会
会長 小松 昭二
(公 印 省 略)

「第35回龍馬 World in 四万十」への案内について

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、「第35回龍馬 World in 四万十」を四万十市にて開催いたします。

今回は、「地方あつてのニッポン」～今一度、四万十川でせんたくいたし候～を大会テーマに、脚本家の福田 靖様に特別講演をお願いし、パネルディスカッション「地方あつてのニッポン」など趣向を凝らした四万十市らしい内容で開催できるよう準備を進めております。

つきましては、本大会の参加のご案内（申込書）を送付させていただきますので、お誘い合わせの上、多数の皆様にご参加賜りますよう心よりお願い申し上げます。

本年も、事前申込・事前支払とさせていただきますので、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

記

1. 「第35回龍馬 World in 四万十」開催概要

- | | |
|------------|--|
| 《本大会》 | 令和5年10月28日（土）13:00～（12:30から受付開始）
参加費：無料
会場：四万十市立文化センター |
| 《交流会》 | 令和5年10月28日（土）18:00～
参加費：10,000円
会場：新ロイヤルホテル四万十 |
| 《エクスカージョン》 | 令和5年10月28日（土）・29日（日）
詳しくは、参加のご案内（添付）をご覧ください。 |

2. 参加申込 宿泊・前夜祭・本大会・交流会・エクスカージョンのお申込み窓口はJTB高知支店としています。詳しくは、参加のご案内（添付）をご覧くださいのうえ、申込締切日（9/1）迄にお申込みください。

3. お問い合わせ 高知県四万十市駅前町8-3（〒787-0014）
龍馬 World in 四万十実行委員会事務局（一般社団法人 四万十市観光協会内）
担当：██████████
TEL：0880-35-4171 FAX：0880-34-1144
E-mail：ryoma@shimanto-kankou.com

第35回 龍馬 world in 四万十

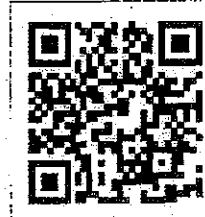
『地方あつてのニッポン』～今一度、四万十川にてせんたくいたし候～

本大会・交流会・エクスカージョン参加のご案内

1. 大会参加

参加希望の方は、大会専用ホームページにて「宿泊・前夜祭・本大会・交流会・エクスカージョン」のお申し込みを web にてご登録ください。(詳細は別紙にて)

《大会専用申込 URL》 <https://amarys-jtb.jp/ryouma-world-shimanto/>



・本大会は web での申込限定とさせていただきます。(FAX での受付はございません)
※それぞれの参加登録も事前予約のみとさせていただきます。(当日のお申込み、お支払いは受付できません)

2. 前夜祭 ● 2023年10月27日(金) 18:30～ 会場: 高知県四万十市

3. 大会スケジュール ● 2023年10月28日(土) 本大会/入場無料(事前のお申し込みが必要です)

● 会場: 四万十市立文化センター 〒787-0002 高知県四万十市中村桜町2-1 TEL 0880-35-4887

《司会進行: 久保田 浩史》

12:30	受付開始		
13:00	オープニングアトラクション	三味線演奏	
13:15	開会宣言	実行委員長	
	主催者挨拶	大会長	
		全国龍馬社中代表理事	
		四万十市長	
	来賓挨拶	高知県知事	
13:50	参加龍馬会 紹介		
14:00	基調講演 テーマ「龍馬伝」	脚本家	
15:00	休憩		
15:10	アトラクション 演武披露	貫注館	
15:30	パネルディスカッション テーマ「地方あつてのニッポン」		
	コーディネーター (元)高知県立坂本龍馬記念館 学芸課長		
	パネリスト	脚本家	
		(元)日本放送協会 編成局編成センター	
		四万十市教育委員会生涯学習課 係長	
16:40	アトラクション よさこい演舞披露		
	スガジャズダンススタジオ代表		
17:00	次回開催地引継セレモニー	紀州宗光龍馬会	
17:10	閉会挨拶		(敬称略)

4. 交流会 ● 2023年10月28日(土) 18:00～ 会場: 新口イールホテル四万十 高知県四万十市中村小姓町26 TEL0880-35-1000

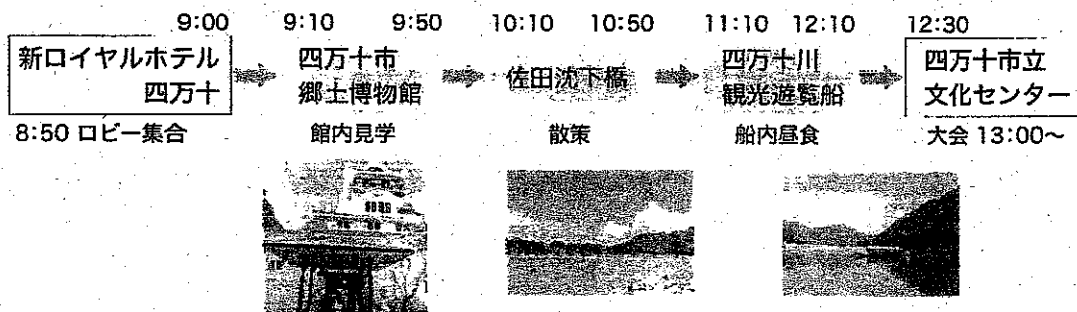
参加費: 10,000円

※交流会の参加も事前登録のみとさせていただきます。(当日のお申込み、お支払いは受付できません)

5. エクスカーション

1 コース

《No.1-1》 ●10月28日(土) 四万十川遊覧&昼食コース①



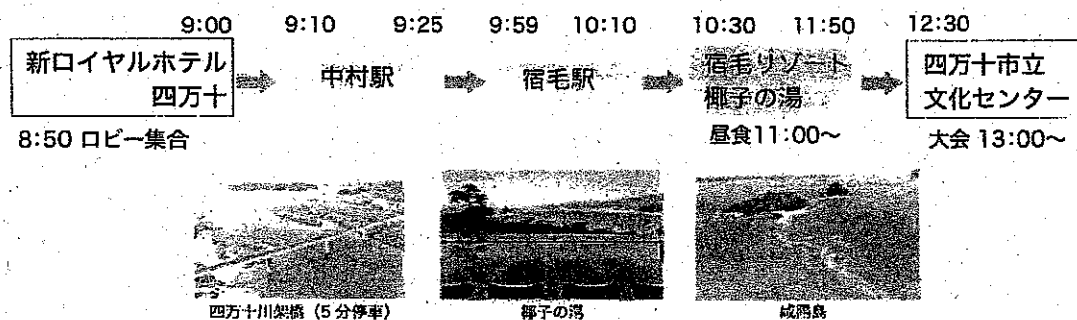
旅行代金
お一人様/9,000円

最大25名(中型バス)
最少催行人数:15名

[料金に含まれるもの]

- ・入館料
- ・乗船料
- ・昼食(遊覧船内)
- ・保険

《No.1-2》 ●10月28日(土) 四万十川架橋絶景列車&昼食コース



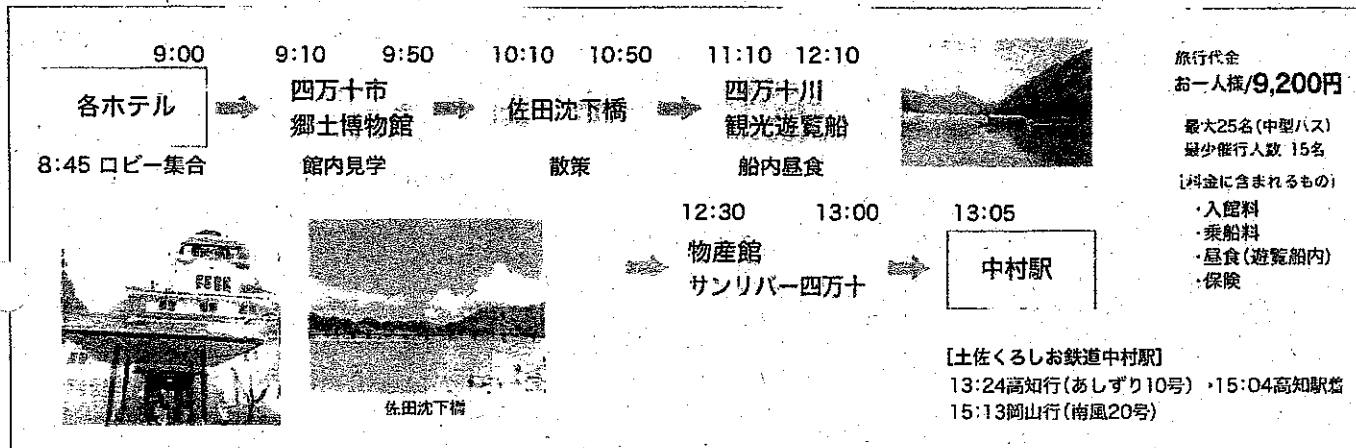
旅行代金
お一人様/9,800円

最大25名(中型バス)
最少催行人数:15名

[料金に含まれるもの]

- ・貸切列車乗車料
- ・昼食
- ・保険

2 コース ●10月29日(日) 四万十川遊覧&昼食コース②



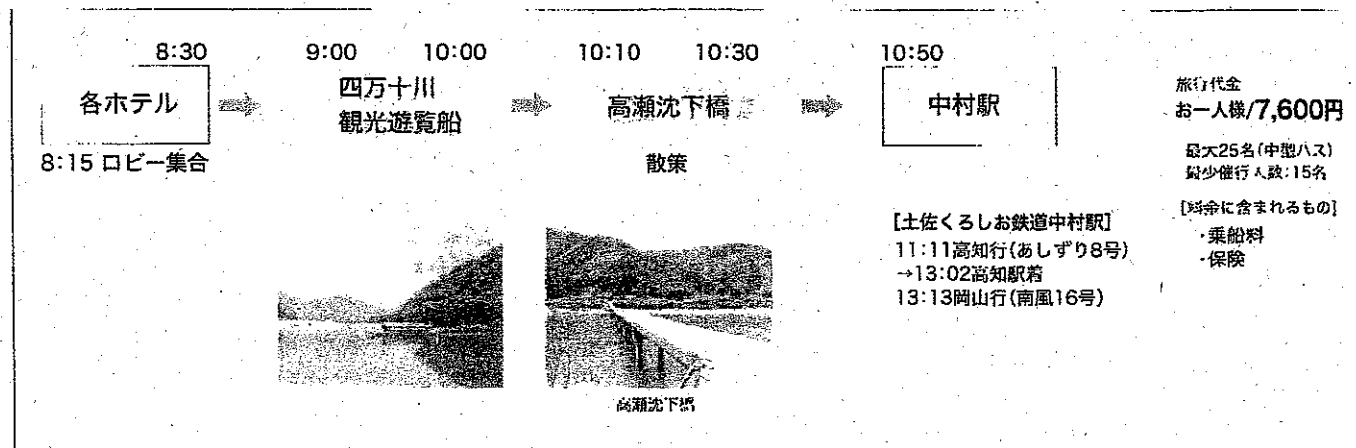
旅行代金
お一人様/9,200円

最大25名(中型バス)
最少催行人数:15名

[料金に含まれるもの]

- ・入館料
- ・乗船料
- ・昼食(遊覧船内)
- ・保険

3 コース ●10月29日(日) 四万十川遊覧~中村駅ショートコース





旅行代金
お一人様/7,600円

最大25名(中型バス)
最少催行人数:15名

[料金に含まれるもの]

- ・乗船料
- ・保険

4コース ●10月29日(日) 足摺岬とジョン万〜高知龍馬空港コース

8:00	9:15	10:30	11:15	11:45	12:00	12:40	
各ホテル	足摺岬	ジョン万次郎資料館	足摺黒潮市場				
7:45 ロビー集合	七不思議ガイドツアー	館内見学	昼食				足摺岬
	13:25	13:50	14:50	15:10	16:20	16:30	17:00
	物産館	道の駅	高知駅	高知龍馬空港			
ジョン万次郎資料館	サンリバー四万十	あぐり窪川					
	お土産/トイレ	トイレ休憩					

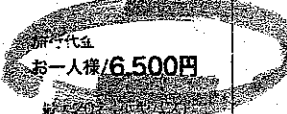

旅行代金
お一人様/12,600円
最大30名(大型バス)
最少催行人数 15名
[料金に含まれるもの]
・足摺岬カイト料
・入館料
・昼食
・保険

5コース ●10月29日(日) 秘境柏島と SATOUMI見学〜高知龍馬空港コース

8:00	9:10	9:40	10:00	10:15	10:45	11:45	
各ホテル	柏島周辺	道の駅大月	SATOUMI				
7:45 ロビー集合	散策	トイレ休憩	館内見学				SATOUMI
	12:40	13:50	14:50	15:10	16:20	16:30	17:00
	物産館	道の駅	高知駅	高知龍馬空港			
柏島	サンリバー四万十	あぐり窪川					
	昼食/お土産	トイレ休憩					

旅行代金
お一人様/13,300円
最大30名(大型バス)
最少催行人数 15名
[料金に含まれるもの]
・入館料
・昼食
・保険

6コース ●10月29日(日) 龍馬を見抜いていた男『樋口真吉』コース

9:00	9:10	11:00	11:05	11:20	11:40	12:10	
各ホテル	四万十市郷土博物館	樋口真吉記念碑	文武官跡	幡多奉行所跡	下田砲台跡		
8:45 ロビー集合	樋口真吉企画展	為末公園二の丸	中村大神宮		まとめの話		樋口真吉
				12:30	12:50	12:55	
				樋口真吉の墓	中村駅		
					お弁当を受取り解散		

旅行代金
お一人様/6,500円
最大30名(大型バス)
最少催行人数 10名
[料金に含まれるもの]
・入館料
・カイト料
・昼食(お弁当)
・保険

【土佐くろしお鉄道中村駅】
13:24高知行(あしずり10分)→15:04高知駅着 15:13岡山行(南風20号)

【大会に関するお問合せ先】

第35回 龍馬World in 四万十 実行委員会事務局

〒787-0014 高知県四万十市駅前町8-3 TEL 0880-35-4171

《受付時間》8:30~17:30(年中無休) Email: ryoma@shimanto-kankou.com

【宿泊に関するお問合せ先】

JTB 高知支店

〒780-0834 高知県高知市堺町1-21 JTB高知ビル3階 TEL 088-823-2331

《受付時間》月~金(土日祝祭日除く) 9:30~17:30 Email: s_isa936@jtb.com

●観光タクシープランのご案内(※お申し込みは、お客様各自でお申し込みください。)

1.5時間~3時間コース等、人数およびご予算に応じてタクシーでの四万十川観光を承ります。

ご予約・お問合せ先 鈴ハイヤー TEL 0880-34-2413

2023年度 第35回 龍馬world in 四万十 宿泊・前夜祭・本大会・交流会・エクスカージョン のご案内

謹啓 皆様におかれましては、益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。


平素より格別のお引き立てを賜り、誠に厚く御礼申し上げます。

2023年10月28日(土)、四万十市におきまして標記大会が盛大に開催されます事を心よりお慶び申し上げます。

大会事務局様のご指導のもと皆様の便宜を図る為、大会期間中のご宿泊の手配、前夜祭・本大会・交流会・エクスカージョンへのご参加受付を弊社にてお手伝いさせていただく事になりました。

お申し込みは、以下の取扱要項に基づき受付をさせていただきますので何卒宜しくお願い申し上げます。

敬白

株式会社JTB高知支店 支店長 

1.大会へのご参加について (大会事務局からの受託契約)

【取扱(適用)期間】 2023年10月27日(金)～10月29日(日)

【大会期間】 2023年10月27日(金) 前夜祭

2023年10月28日(土) 本大会・交流会 (四万十市立文化センター・新時代劇場四万十)

2023年10月27日(金)～28日(土) エクスカージョン

●前夜祭・本大会・交流会・エクスカージョンへの参加登録もweb予約にてお申込みいただけます。

参加料 ・前夜祭 ¥9,000 ・本大会 無料 ・交流会 ¥10,000

●会場の収容人数により、前夜祭・本大会・交流会は参加人数を制限させていただきます。予めご了承ください。

※今大会はwebでの申込限定とさせていただきます。(電話やFAXでの受付はございません。)

※いずれの参加登録、ご予約も事前予約のみ。当日のお申込み、お支払いは受付できません。

2.宿泊について ((株)JTB高知支店が企画・実施する募集型企画旅行です)

【宿泊日】 2023年10月27日(金)～10月28日(土) ※前夜祭分からご用意しております

● web予約にてお申し込みください。基本的に先着順とさせていただきます。ご了承ください。

※今大会はwebでの申込限定とさせていただきます。(電話やFAXでの受付はございません。)

①利用ホテルについては【宿泊施設一覧表】にてご確認ください。

②お部屋タイプは1名1室(シングル)、または2名1室(ツイン)の設定のみとなります。

③食費は1泊につき朝食1回付を条件としています。朝食内容・会場は施設の都合により変更になる場合もございます。

④旅行代金には税金及びサービス料を含みます。

(大会特別料金の為、各種割引・利用補助券等のご利用いただけません)

⑤チェックインは原則として15時以降、チェックアウトは10時となります。(詳しくは宿泊施設一覧表をご覧ください)

チェックイン・チェックアウト手続きは各自でお済ませください。

⑥宿泊施設によっては客室の備品の内容が異なります。事前にご確認の上ご準備ください。

⑦駐車場の条件(駐車代金等)はホテルによって異なります。お客様自身で各施設へ直接ご連絡いただき、駐車代金は現地にてお支払いください。

旅 費 請 求 内 訳 表

旅行先 東京都(特別職)		用 務 政務活動のため					旅行期間 自 1月25日 至 1月26日		日 数 1泊2日	
月 日	旅行経路	路 程 km	鉄 道 賃			船 航 空 賃	車 賃 実費又は 定額	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 料 両	車 金 急 行 料					
										定額表利用 A1451
										合計 ¥ 65,880
計		0.0	-	-	-	-	-			円

航空機利用区間	公用車等利用区間
---------	----------

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和 6年 月 日

創和クラブ 代表者 中村 元彦 様

所 属	等級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
議員	市長級	-			A1451 C1+(F1*2) 42,780 23,100	65,880	戸田 正人		
計		-	-	-	65,880	65,880	1	人	

「オートモーティブワールド 2024/MaaS Expo」視察レポート

2024/01/26

創和クラブ 戸田正人

【開催展名】第10回 オートモーティブ ワールド -クルマの先端技術展-

【会期】2024年1月24日[木]~26日[金]

【会場】東京ビッグサイト

【主催】RX Japan 株式会社

【併催企画】オートモーティブ ワールド カンファレンス

【構成展】

第17回 [国際] カーエレクトロニクス技術展 (カーエレ JAPAN)

第16回 EV・HV・FCV 技術展 (EV JAPAN)

第13回 コネクティッド・カー EXPO

第11回 自動車部品&加工 EXPO (通称:カーメカ JAPAN)

第8回 自動運転 EXPO

第5回 MaaS EXPO -統合型モビリティサービス [開発]・[活用] 展-

第2回 SDV EXPO

第1回 クルマのサステナブル技術展 (SuM-TEC)

【同時開催展】

第39回 ネプコン ジャパン -エレクトロニクス 開発・実装展-

第11回 ウェアラブル EXPO -ウェアラブル [開発]・[活用] 展-

第4回 スマート物流 EXPO

Factory Innovation Week 2025

【レポート】

近年、世界の自動車（モビリティ）業界では Connected（コネクティッド）・Autonomous（自動運転）・Shared/Service（シェア/サービス）・Electric（電動、EV）という単語の4つの頭文字をとった「CASE」という言葉が使われている。

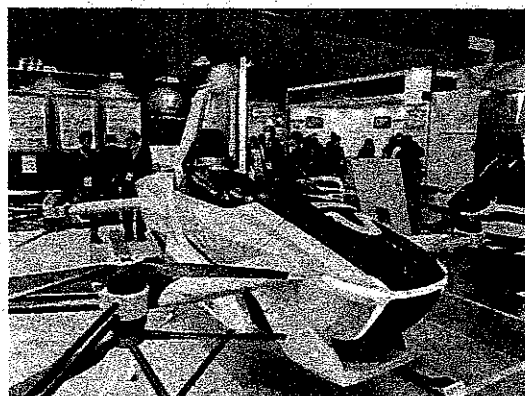
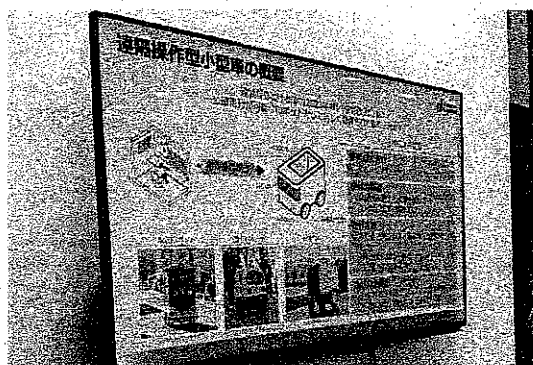
いわゆる、データを駆使したサービスの拡大、自動運転による車内空間の新たな価値変化、ビッグデータによる様々なサービス展開、そして電気自動車やバッテリー等の急速な普及による4つの変化により自動車（モビリティ）の価値が変わろうとしていることである。

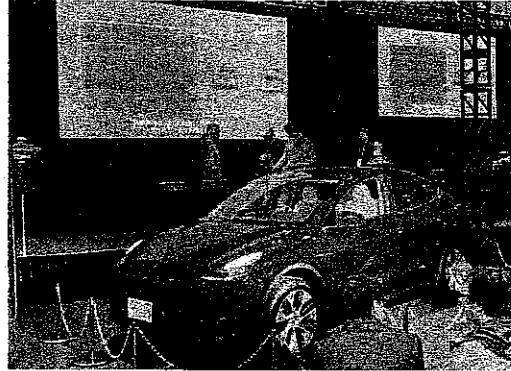
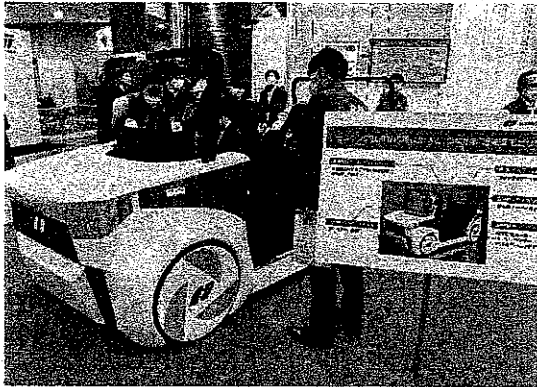
自動車だけでなくモビリティ全体というものが、例えばコネクティッドと自動運転を組合すことにより福祉的価値の高まるモビリティに変化したり、自動運転とサービスが組み合わさることにより、人的不足が問われている配送・運輸業の課題解決に繋がる可能性

も高い。

このように自動車（モビリティ）とテクノロジーの親和性はより強固なものになっていくものと考えられ、ある意味、自動車（モビリティ）は第二のスマートフォンのような可能性を秘め、多くの民間企業がこの市場に参入しているものであると考えられる。参加企業もグーグルやNTTデータをはじめとし、日清紡等の異分野の企業も参加しており、新たな市場を垣間見ることができた。

自治体としてもその動向をキャッチするとともに、新たな自動車（モビリティ）の価値変容に対するインフラ整備や都市計画及び産業発展等に努めていかなければならないと痛感した。





令和6年1月25日(木)
事業構想大学院大学東京校 201 教室
創和クラブ
和歌山市議会議員戸田正人

【概要】

日時：2024年1月25日(木) 13時～15時

場所：事業構想大学院大学 東京校 <https://www.mpd.ac.jp/>

参加者：株式会社プロジェクト・ラボ 代表取締役社長 峯川良夫氏
株式会社プロジェクト・ラボ プロデューサー 東山さおり氏
田中理沙学長
重藤さわ子教授
修了生、現役生

農林水産省が推進する「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」では、農山漁村のポテンシャルを引き出し、地域の活性化や所得向上に取り組む優良事例を全国から選定し発信している。

<https://www.discovermuranotakara.com/>

本取り組みで受賞歴がある株式会社プロジェクト・ラボ(<https://project-labo.co.jp/>)は、三重県伊賀市を拠点に、日本酒から造るクラフトジンや、古民家カフェ、結婚式のプロデュース等、地域の魅力を再発見し新たな価値を創出する取り組みを行っている。それらの仕掛人である峯川社長とプロデューサーの東山さんによる「田舎による田舎のためのまちづくり構想」の研究講座を受講してきた。

<レポート>

講義内容「田舎による田舎のためのまちづくり構想」

(株)プロジェクト・ラボの想いと構想、民間においても地域においても、何よりもしなければならぬことは人づくりである。人づくりから人材の育成は企業の事業承継問題解決や地域のまちづくりにおける新規起業や政策発展等の観点からも、新たなかたちでの取り組みなど田舎、地域、自然を最大限に活用し活きたアクションを起こすことができきる。また、補助金による農業振興、まちづくり等を手段にしてはならない、理解したいことはこのまちをどうしたいか、田舎をどう変えたいかである。また必要な要素として『田舎を変える若者をつくる』ことであるとのこと。

また、峯川社長は田舎の多様な問題や課題をさまざまな方法で解決していける人間を創りたい、とご本人（三井物産出身）のブレインを最大限活用して、地方の人材とつなぎ、共に街づくり会社を3社スタートアップしているとのことである。

【日本酒からクラフトジン作りをする深い話】

まず、国内酒蔵の売れ残りの日本酒いわゆる古酒に注目する。日本酒は時間が命、時間がたてば黄色に変色していく、そして売れない。故に日本の小さな酒蔵はあまり生産をしない。息子や娘が継ぐことのない魅力がない酒造り産業となっている一方で、日本酒造りは何と云っても伝統産業である。言い返してみれば事業承継のない伝統産業ともいえる。

蒸留酒→醸造の段階で製造可能なジンを造ろうと考える。要は日本酒の酒蔵の生産高を上げる、また売れなくなった古酒を活用することにより、サステイナブルな取り組みできるジンをあえて製造しようと考えた。要はジンから入ったのではなく、日本の米、酒、を売るために酒ジンを造りグローバル展開を行い、田舎を元気にし、日本酒文化を守るといったものだ。

また、マーケティングもしっかりとできていた。なんと世界で一番伸びているのはジン市場であるとのこと。世界のジン市場は2兆円を超え、ウイスキー市場を上回っており、今後成長産業であるとのこと。

したがって峯川社長は、このジンの販売先をホテルニューオータニ、リーガロイヤル等の高級ホテルにしか販売しておらず、ブランディング化し世界市場しか目を向けていないとのことであった。

田舎（地方）から、すでに世界マーケットを視野に入れて座組を考えらえているとはさすがである。

【人軸が中心となり経済をまわし地域づくりをしていく】

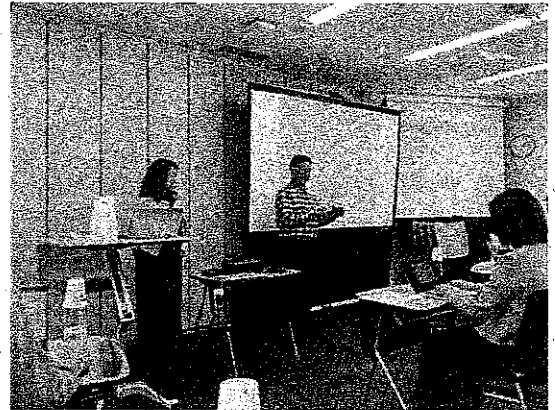
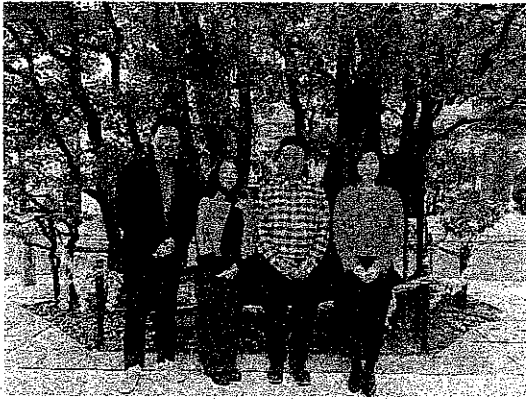
前身は田舎の高齢者が働ける会社であった。ひとつの田舎による田舎のためのまちづくり構想を重ねた。都会のまねごと→自分達らしさはなにか、地域らしさ、田舎らしさ？と言及していく。

問題解決と利益創出の両立は必要と考える。

田舎の価値を最大限活用する→実業を立ち上げ雇用を創出する→住民を巻き込むことのできるリーダーを育成し継続体制を構築。

特に地域のリーダーづくりで必要なのは、教育だという。違う言葉で言い換えるなら、地方の人は比較的情報量が少ない、経験不足（グローバル社会、ITリテラシー等）、社会動向をキャッチしきれていない等のことから、アイデア、クリエイティブが生まれてこない、また、ステイクホルダーとの会議等においても同じベクトルで歩調を合わせるのが難しくなってくるとのこと。また、補助金便りの事業（政策）は、責任回避ができる、いわゆる自己責任を生まないことが問題であるとも指摘する。

故に5年という歳月掛けて、地域の人（やる気のある人）の教育をおこなった。今では商社であっても、上場企業であっても、対等に議論でき、未来ビジョンを描けるようになった。要は、地域商社のはじまりである。（取り扱い品目は、古民家カフェであっても、ジンつくりであっても、農業であっても、今まで培った知識などでビジネスモデルが今までにないものに仕上がってきているとのこと。



産官学+民（地域プレイヤー）でなければ持続可能な実業はできない、そのためには行政プレイヤーや民間プレイヤーの人づくりを、5年先を見越して計画すること。5年先から持続可能な実業をしていくこと。これらの言葉が深く心に入った。まさに、まちづくりは人づくりであると考えられる。

【追記】18時から（講演終了後）峯川社長、東山さん、田中学長、修了生の松浦さん（花王）、匂坂さん（中小企業診断士）、現役生の盛さん（西武鉄道）、宮野さん（ECOMMIT）ともに意見交換会を行った。

領収書等貼付欄

領 収 書											
番号	4147	取扱箇所	和歌山城ホール								
住所											
名前	和歌山市議会議員 戸田正人 様納										
年度	5 年度										
科目	和歌山城ホール利用料										
摘 要			金 額								
利用日	令和 6年3月22日		千	百	十	万	千	百	十	円	
大会議室	17-21					1	3	7	6	0	
大会議室 備品利用料A	17-21 (映像セット)						2	6	4	0	
大会議室 備品利用料A	17-21 (追加ワイヤレスマイク1本)						1	1	2	0	
大会議室 備品利用料A	17-21 (追加有線マイク1本)							7	2	0	
合 計						¥	1	8	2	4	0
(10%対象額)			18,240 円								
(消費税額)			1,658 円								
上記の金額領収致しました。											
令和 6 年 3 月 26 日											
公益財団法人 和歌山市文化スポーツ振興財団理事長											
登録番号T-1170005005935											
◎ この領収書の金額を訂正したもの 及び理事長印のないものは無効です。 ◎ この領収書は大切に保存してください。								取扱者印			
											

事業構想とプレゼンテーション

～妄想を構想に変換し人に伝える力～

参加
無料



3.22 (金) 18:30-20:30

和歌山城ホール 4F 大会議室



事業構想大学院大学客員教授
講師 八代華代子

AMKコミュニケーション 代表
東京理科大学オープンカレッジ 非常勤講師
元北海道放送 (HBC)アナウンサー
元NHKコスモメディアアメリカ
TV-JAPANのアナウンサー・リポーター



お申込み方法



左記二次元コードを読み込み、件名に「3.22参加希望」、
本文に「お名前」をご記入のうえお申込みください。
参加希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。

主催：和歌山市議会議員 戸田正人
協力：一般社団法人 ワーカルラボ

お問い合わせ

waca_hp@wacallab.com



請 求 書

発行番号 XXXXXXXXXX

令和6年3月22日

和歌山市議会議員 戸田正人 様

公益財団法人

和歌山市 和歌山市文化

理事長 官田 真吾

〒640-8227 和歌山市西汀丁36番地

登録番号T-1170005005935

・次のとおり御請求申し上げます

合計請求金額 **¥18,240-**

内訳 和歌山城ホール 施設利用料

納入期限

年月日	適用	金額	備考
令和6年3月22日	大会議室	13,760	17-21
令和6年3月22日	大会議室 備品利用料A	2,640	17-21 (映像セット)
令和6年3月22日	大会議室 備品利用料A	1,120	17-21 (追加ワイヤレスマイク1本)
令和6年3月22日	大会議室 備品利用料A	720	17-21 (追加有線マイク1本)
合 計		¥18,240	

10%対象額 ¥18,240 消費税額 ¥1,658

振込先 紀陽銀行 和歌山市役所支店 口座番号 (普) XXXXXXXXXX
コウエイギンコウ ワカヤマシヤクソウシブ クハザンバ
 口座名義 公益財団法人 和歌山市文化スポーツ振興財団
リョウギ シヤク シヨク
 理事長 官田 真吾

※振込手数料は、振り込み者負担とさせていただきます。

※ご不明な点は、和歌山城ホールまでお問い合わせください。

TEL 073-432-1212

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	F 7 - 1

項目

- 研究研修費
 調査費
 広報費
 広聴費
 要請・陳情活動費
 会議費
 資料作成費
 資料購入費
 人件費
 事務所費

支出年月日

令和 6 年 1 月 18 日

支出額

214,909 円 (按分率 %) ₁



支出内容

台湾視察 (R6.1.12 ~ 17)

備考

 CHINA AIRLINES

 INOUE/NAOKI
 DYNA CIWF7946493
 CI176 Y 17JAN 0170
 FM KAOHSIUNG/KHH
 TO OSAKA/KIX
 座位 Seat 登機順序 Boarding Seq.
43C ZONE2
 59R99E
 ETKT297354852830903

 CHINA AIRLINES

 INOUE/NAOKI
 DYNA CIWE0625926
 CI157 Y 12JAN 0025
 FM OSAKA/KIX
 TO TAIPEI/TPE
 座位 Seat 登機順序 Boarding Seq.
34J ZONE1
 59R99E
 ETKT297354852830901

政務活動報告書

1 活動期間	令和6年1月12日(金)～17日(水)
2 活動日数	5泊6日
3 参加者	創和クラブ 遠藤富士雄、井上直樹
4 活動先	台湾(台北市、新北市、台南市、高雄市)
5 活動用務	台北市 新北市にて2月1日から開催予定の燈会の段取り 又新北市板橋区陳区長表敬訪問。 台南市邱議長表敬訪問 高雄市議会 康議長表敬訪問
6 活動概要	<p>1月12日(金)</p> <p>12:45 -14:55 CL157にて関空から桃園空港へ 台北市へ移動 神旺大飯店(サンワンホテル)にチェックイン</p> <p>13日(土) 台北市スポーツ局 張少寧顧問</p> <p>台北市立日新国民小学校視察 食品会社やホテル経営などで在庫なし。近年は慈善活動に力を入れている。台北市の企業家蔡陽米さんは、巨額の資材を投じ、自らの出身小学校の日新小学校校舎を改修して、日本統治時代の建物に復元したことが話題になっている。蔡さんが卒業した台北市中心部の日新小学校は日本統治時代に設立された。由緒ある学校として知られている。蔡さんの父も長男もこの学校の卒業生だと言う。蔡さんは子供の頃、赤レンガ作りで、アーチ型の回廊がある学校をとて気に入り、近年校舎が老朽化したため、自ら台北市に寄付を申し出て修復を主導した。旧校舎を取り壊して、新しく校舎を作った方が格段に安いと、最初は約37,000に登る。赤レンガを調達し、校舎をきれいに復元することを選んだ。その後温水プールと音楽ホールを備えた別の建物も赤レンガなどを用いて建築し同校に寄付をした。1連の工事で総額10億円以上を費やしたと言う。日本への留学経験がある蔡氏は子供たちに勉強しながら台湾の歴史を感じてもらいたいと語る。近年、台湾で歴史的な建物を守ろうと言う風潮が広がりつつある。中でも、日本統治時代の建物は懐かしさと工芸的な美を合わせ持つとして修復されるケースが増えていると言うこと</p>

であります。

14日(日)

10:00から12:00

新北市板橋区にて、2月1日開催の燈会(ランタン祭り)開催準備
板橋区役所正面に設置(開催時は別の場所になる予定)

13:00～

新北市金満区視察
民間経営のキャンプ場を視察

15日(月)

9:30～14:00

新北市板橋区陳区長表敬訪問(猫夫人 Peggy 同席)

陳区長主催の昼食会

15日14:30～16:06

板橋区から台南市へ台湾新幹線にて移動
台南駅にて郭貞慧 Louisa Kuo 元観光局長お出迎え
lakesre ホテルにチェックイン

17:00 から

台南市議会と会合
7月の日台友好サミットの相談

18:30

邱議長主催の晚餐会
新光三越新天地-名人坊にて
参加者:邱議長、邱昭勝議員、施興旺議員、李退之理事長、郭貞慧理事長曾
耀德主任、曾蘭芬主任 副市長

16日

10:30

台南市視察
台南市立美術館視察
故宮博物館展

16日 13:30

台南市→高雄市移動
高雄寒軒國際大飯店チェックイン

18:00

高雄市議会との会合

18:30

高雄市議會 康議長主催の晩餐会

参加者

康議長 曾副議長 黄秘書長 姜主任 蘇副会長 江議員 李議員

李議員 湯議員 黄議員 李議員

市政府

高觀光局長 (元議員)

繡副理事長(元議)

周高雄市工商發展投資策進会 社長(元議員)

17日

9:30

高雄市旅運中心視察

海外クルーズ船の発着場として10年前から建設

約250億円の投資をして建設。

建設前より約3倍の大型クルーズ船が来航しているそうです

11:00

旗津海浜公園視察

昼食後

15:25-19:10 CL176 高雄空港-関空

旅 費 請 求 内 訳 表

旅行先 台北市、台南市、高雄市 (特別職)		用 務 政務活動のため				旅行期間 自 1月12日 至 1月17日		日 数 5泊6日		
月 日	旅行経路	路 程 km	鉄 道 賃			船 空 賃 航空賃	車 賃 又は 実費定額	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 料 両	車 金 急 行 料					
1/12	和歌山市 - 台北市		920							人事課計算 (23-0182) 丙地方 航空機利用
1/13	台北市 - 新北市		新幹線 11,349			往復 80,520	34,200	87,000		
1/16	新北市 - 高雄市									
1/17	高雄市 - 和歌山市		920							
計			13,189			80,520	34,200	87,000	合計 ¥ 214,909 円	

航空機利用区間 関西国際空港 → 台湾桃園国際空港	日当 市長級 2,850円×6(昼食)、 2,850円×6(移動雑費)
高雄国際空港 → 関西国際空港	宿泊料 市長級 2,850円×5(夕食) 11,700円×5(宿泊)

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和 年 月 日

創和クラブ 代表者 中村 元彦 様

所 属 位	等級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
議 員	市長級	93,709	34,200			214,909	井上 直樹		
			87,000						
計		93,709 円	121,200 円	-	-	214,909 円	1 人		

領収書

エクスペディア旅程番号 [REDACTED]

購入日: 2023年11月22日

予約詳細

Osaka (KIX) → Taipei (TPE)

China Airlines 157

エコノミー (N)

Kaohsiung (KHH) → Osaka (KIX)

China Airlines 176

エコノミー (M)

出発日: 2024年1月12日

現地出発日: 2024年1月17日

旅行者1: 大人

naoki inoue

航空券番号: [REDACTED]

旅行者2: 大人

fujio endo

航空券番号: [REDACTED]

お支払いの詳細

航空券の料金

旅行者1: 大人

¥ 53,500

税およびサービス料

¥ 27,020

旅行者2: 大人

¥ 53,500

税およびサービス料

¥ 27,020

合計

¥ 161,040

お支払い済み

¥ 161,040

Visa [REDACTED]

領収書等貼付欄

芝本和己 領収証様

2023年11月 6日(月)

¥5,355-

¥397-を含まず)

上記正に領収しました
和歌山市観光土産品
TEL:073-4



※保管上のお願ひ、
財布等で保管願ひます。

0002-0241-6126

現計 (消費税等) ¥5,355 ¥397

2023年11月 6日(月) 10:41 No:0002

4527760121081		
0001	フェウカソハ マルタヤ3ニンマイ 軽	¥1,190
%-	10%	-119
4527760118616		
0001	17 ラーメン(3ショクイリ) 軽	¥1,190
%-	10%	-119
4972874605444		
0001	カヤマフェウカソハ マヤヨ	
単	1,190 × 3個 軽	¥3,570
%-	10%	
	-119 × 3個	-357
小計		¥5,355
内税対象額	8.00%	¥5,355
内税	8.00%	¥397
合計		¥5,355
(内消費税等)		¥397)



A2023110600026125A

軽は軽減税率(8%)適用商品です
事業者番号:T2170005006544

責No:00000001:責任者1
取引No6125 5点買

旅 費 請 求 内 訳 表

旅行先 東京都(特別職)		用務 政務活動のため					旅行期間 自 11月9日 至 11月10日		日数 1泊2日	
月日	旅行経路	路程 km	鉄 道 賃			船 賃 航空 賃	車 賃 実費又 は定額	日 当	宿泊料	摘 要
			運 賃	特 別 両 面	車 料 急 行 料					
										定額表利用 A1451
										合計
計		0.0	-	-	-	-	-			¥ 64,230 円

航空機利用区間

公用車等利用区間

請 求 書

下記のとおり請求します。

創和クラブ 代表者 中村 元彦 様

令和 5年 月 日

所 属 職 位	等 級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
議 員	市長級	-			A1451	64,230	芝本 和己		
					C1+F1+F2				
					42,780 21,450				
計		-	-	-	64,230 円	64,230 円	1 人		

整理番号 G19-1

令和5年11月14日

活動報告書

報告者名 芝寺和己

下記の通り、報告します。

日時	令和5年11月9日 ~ 令和5年11月10日 (1泊)
場所	東京
目的	「議員研修会」への参加及び「視察」
内容	<ul style="list-style-type: none"> 「自治体議会政策学会」の研修に関する追加資料参照。(参加者 派遣) 「bond Project」に関するウェブページ詳細をとりまとめること参照下(お土産代)

11月9日、東京渋谷の「bond Project」を訪問した。

東京ではトーヨコ、大阪ではグリ下、と言われて久しい。まだ若い女性はその界隈に行き場なく、いや、そこに居場所を求めて集まっている。その彼女、また、彼らに耳を傾け寄り添う活動をしているのがこの「bond Project」のメンバーである。

この地に足を運んだのは本市においても同様、とまではいかなくても JR 和歌山駅西口方面のコンビニ前で同じような光景が見られるからである。先日、ネット記事にもこの特集があり和歌山市も入っていた。

このメンバーを訪問したのは東京の現状、取り組み体制、またその内容について何うと共に、運営資金をどうしているのか、人材の確保をどうしているのか、関わった子どもたちはその後、どうなっているのか、等々についてお話を伺いたかったからである。

限られた時間内ではあったが、非常に貴重なお話を伺えた。

予想に反し、伺ったのは日中、午後にも関わらず訪問者が来ることだ。またその対応をすべくスタッフも既に昼間から備えている。

お土産には「和歌山ラーメン」を持参した。これまでの経験から子どもが関係する施設には「和歌山ラーメン」が非常に人気で、食を通してコミュニケーションも取れる上に、和歌山市の話にもなるので子どもがいる場所には和歌山ラーメンを持参している。ここでも非常に歓迎された。関心を持ってもらえるものはどんどん使っていきたい。

もともとはフリーペーパーを発行していた二人が立ち上げたこの組織も今では 50 名を数え、24 時間、365 日体制で活動しているが東京にはこのような場所が既に 5 カ所も。

まずは人材、組織、場所、運営に必要な資材を集め、なるべく早く夜の駅前に居場所を求める若者たちに手を差し伸べたい。 ※関連資料はあるが、活用中。

「自治体議会政策学会」は私が約20年前から所属している研修会である。

・「関東大震災」、神奈川県の農地の復興は「農地整理法」を使った。「整理組合」を作り、国、県の補助金を出した。非常に迅速な対応だった。中心は神奈川県の農地部長の機転があった。「帝都」の復旧は東京、横浜のみ国から支援があった。

・「市街化区域」は地盤の安全な所に。

・関東、帝都復旧後、天皇陛下からは「東京復興」と一企業の儲けにならぬよう「市民一人一人の為に」（※今の再開発とは違う）、「首都として品格のあるまちに」とされた（謳われた）。

・「住んでいる人が誇りに思う」 = 「守ろうとする」 = 「防災意識が生まれる」 = 「各都市不可欠」

・政治家に必要なのは中長期のビジョンと「首長の説得と市民の納得」

国民、県民、市民の声を聞くだけでは、国、県、市は潰れる。

大切なのは道を示し、「説得」と「納得」

・10年後に駄目になる開発はしてはX。東京オリンピックに間に合わせる為に東京の高速道路は「低い」。

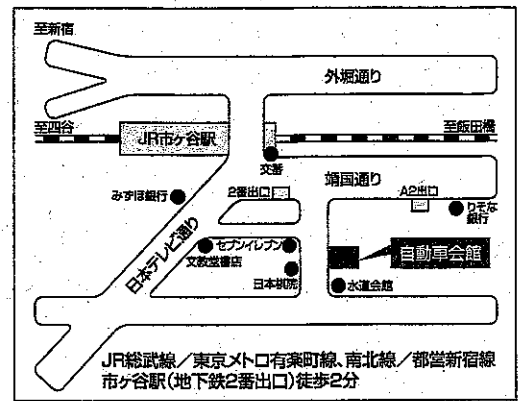
・民に任せて「良いもの」と、「悪いもの」がある。都市の整備や水道事業・・・民は競争がある。民はできない。「聖人」では潰れる・帝都復旧を見て欲しい。「市民に暮らしやすい平等なまちに」。東京のまちづくりはX。

関東大震災の復旧について、まちづくりの観点から学ぶべき点が多くあった。

第23期 自治政策講座 in 東京II

「議員力・議会力UP」で 自治を育む—地域を変える—

日時 2023年11月9日(木)・10日(金)
場所 自動車会館・オンライン(zoom)
お問合せ 自治体議会政策学会事務局 TEL 03-5227-1827



ハイブリッド開催決定

会場またはオンライン[zoom]で受講いただけます。

11月9日(木) 13:00~16:20

第1講義
13:00~14:30

多様な人が暮らしやすいまちづくり ジェンダー平等の実現へ—必要な制度と取り組み
三浦 まり(上智大学法学部 地球環境法学科 教授)

コロナ禍において顕在化した新たなケアの危機。特に女性が大きなダメージを受けた。SDGs「目標5：ジェンダー平等を実現しよう」は他のすべての目標と不可分であると明記されている。これまでの方法や考え方を変えない限り持続可能な地球社会をつくれなことを示している。ジェンダー・ギャップ指数2023年版で日本は146カ国中125位と過去最低を記録。「ジェンダー平等」実現へ必要な制度・取り組みについて、明石市などの実践例からどのように取り組みを進めていくのかを提言する。

第2講義
14:50~16:20

教えてドクタープロジェクト 子育ての不安に応える地域医療
坂本 昌彦(佐久医療センター小児科 医師)

「教えて！ドクター」というスマートフォン用アプリが話題になり、全国にユーザーが広がっている。長野県佐久市から誕生した事業は、子育て力向上事業として、子どもの疾病対応マニュアルやスマートフォン用アプリの作成等を市が佐久医師会に委託。地域での子育て、こどもたちの健やかな成長、育児の不安を解消する事業として、保育施設出前講座、SNSによる啓発、情報発信を行う。救急の目安が分かり、コロナ禍の子どもと保護者を支える力となった。プロジェクトの責任者の坂本医師に事業の経緯と課題、各自治体での事業化へ助言を含めてお話しいただく。

11月10日(金) 10:00~14:30

第3講義
10:00~11:30

政策実現と質問力 —市民が見える議会に
江藤 俊昭(大正大学社会共生学部 公共政策学科 教授)

地方自治は、「民主主義の学校」。議会改革は地域民主主義の実現が目的。地域に問題があることを発見した際に、どうしたら主体的に解決できるか。議会は解決への政策・事業を決定する力を持つ場所。討議する公共空間を議会とすれば、市民に見えるわかりやすい議会にしていく必要がある。そして議員自らは質問力を磨き、必要な政策を議会が決定できるように討議を重ねて結論を出していくよう常に議会改革を目指すことが求められる。民主主義の学校のアドバイザーとして支援した全国の自治体議会の事例をもとに議会・議員の役割を示す。

第4講義
13:00~14:30

アフターコロナの財政課題 —予算・決算を読み込むポイント
星野 泉(明治大学 教授)

自治体の財政とは何か。財政規律とは何か。自治体の予算書・決算書の読み方をはじめ、審議のポイントをわかりやすく解説する。この間日本の財政はコロナ禍に対応し、自治体財政もコロナ禍への緊急対応となった。今後の課題と自治体財政への影響を紐解く。国は、また2024年度までの3年間について地方の歳出水準は「地方一般財源総額実質同水準ルール」とした。国と地方の財政関係を整理し、今年度・来年度予算を読み解き、財政健全化が市民の生活安定にどのようにつながるのか講義する。

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	G20 -

項目

- 研究研修費
 調査費
 広報費
 広聴費
 要請・陳情活動費
 会議費
 資料作成費
 資料購入費
 人件費
 事務所費

支出年月日

令和 5 年 11 月 22 日

支出額

15,300 円 (按分率 %)

支出内容

受講料「わかやま熱中(小)学校」、駐車場代
 $¥15,000 + ¥300 = ¥15,300$

領 収 証

創和クラブ

様 No. _____

金額	15,300
----	--------

- 内 訳
 現金 _____
 小切手
 手形
 消費税額等(%) _____
 消費税額等(%) _____

但 領業代とL
 R5年11月18日 上記正に領収いたしました
 わかやま熱中(小)学校事務局
 〒640-8392 和歌山市中之島2287番地
 TEL073-422-5538 FAX073-432-0535



登録番号

GR1623

領収書等貼付欄

畑屋敷駐車場

領収証

精算機 #01	A 精算No.000256
発券機 #01	発券No.022086
入庫時刻	2023年11月18日(土) 13:23
出庫時刻	2023年11月18日(土) 16:25
駐車時間	3:02
駐車料金	A料金 300円
=====	
合計	300円
現金領収額	300円
お預り	1,000円
お釣り	700円

またのご利用をお待ちしております。

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	H9 - 1

項目	
<input checked="" type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 5 年 10 月 16 日
支出額	3,110 円 (按分率 %)
支出内容	年会費 (令和5年度分) NPO 法人わかやまスポーツ伝承会館

備考 3,000 + 110 = 3,110



ご利用明細票

お取引日	05-10-16	取引店番	234/10	種番	I
お取引内容	振込	お取引金額	¥3,000	手数料(含消費税)	¥110
おつり	1万円 5千円 2千円 1千円	硬貨	円		
10:43	口座残高				
紀陽銀行	本店営業部	普通			
	トクビ.ワカヤマスポーツセンターショウカン	様			

暗証番号の
おねがい
生年月日や電話番号など他人が知り
得る番号を暗証番号に使用されている
お客様は、速やかに変更ください。
<暗証番号はATMで簡単に変更いただけます>

フリナオコ 様

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	H10- /

項目

- 研究研修費
 調査費
 広報費
 広聴費
 要請・陳情活動費
 会議費
 資料作成費
 資料購入費
 人件費
 事務所費

支出年月日

令和 5 年 12 月 8 日

支出額

2,000 円 (按分率 %))

支出内容

年会費 (紀の国被害者支援センター)

領 収 証

No. ~~2023~~

2023年 9 月 12 日

丹羽 直子 様

内 訳

¥ 2,000 円

税抜価格

但し 賛助会員 (継続)
上記の金額正に領収致しました

消費税額 (%)

印紙税法
の規定に
より非課税

この寄附金等は公益目的
事業及び運営に関連する
費用に充当します



公益社団法人

紀の国被害者支援センター

〒640-8249 和歌山県和歌山市雑賀屋町1番地
和歌山県土地改良会館5階

TEL 073-427-2100



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	H11-1

項目

- 研究研修費
 調査費
 広報費
 広聴費
 要請・陳情活動費
 会議費
 資料作成費
 資料購入費
 人件費
 事務所費

支出年月日	令和 5 年 12 月 27 日
支出額	80,330 円 (按分率 %)
支出内容	和歌山正論懇話会 年会費 (R5年6月~R6年5月)

備考 80,000 + 330 = 80,330

 自動サービスコーナー
 05-12-27 234/09 I
 振込 ¥80,000
 ¥330
 9:47
 紀陽銀行
 本店営業部
 普通
 ワカヤマセイロフコソウカイ 様
 暗証番号の
 お忘れ！
 生年月日や電話番号など他人が知り
 得る番号を暗証番号に使用されている
 お客様は、速やかに変更ください。
 <暗証番号はATMで簡単に変更いただけます>
 コリナオコ 様

旅 費 請 求 内 訳 表

旅行先 東京都・大和市・川崎市・岐阜市(特別職)		用 務 政務活動調査のため				旅行期間 自 2月6日 至 2月9日		日 数 3 泊 4 日		
月 日	旅行経路	路 程 km	鉄 道 賃			船 航 空 賃	車 賃 実費又は定額	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 料	車 金					
2/6	和歌山市 - 東京都	628.7	9,790	1,600 5,400	300 5,280					人事課計算 (23-0214) ¥ 450,680 円
2/8	東京都 - 大和市	47.7	210 480							
2/8	大和市 - 川崎市	30.5	140 280 230							
○	川崎市 - 岐阜市	382.4	6,380	4,190	4,390					
2/9	岐阜市 - 和歌山市	232.4	4,070	2,800 1,600	2,530 300					
計		1,321.7	21,580	15,590	12,800	-	-	-	-	

航空機利用区間

公用車等利用区間

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和6年 月 日

和歌山市長 尾花正啓 様

所 属 位	等 級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
○ 議 員	市長級	49,970			C3+(F1×4)	112,670	辻本 太一		
					62,700				
議 員	市長級	49,970			C3+(F1×4)	112,670	林元 光広		
					62,700				
議 員	市長級	49,970			C3+(F1×4)	112,670	山本 大地		
					62,700				
議 員	市長級	49,970			C3+(F1×4)	112,670	中谷 謙二		
					62,700				
小計		199,880 円	- 円	- 円	250,800 円	450,680 円	4 人		